

# 校長通信

令和4年度  
第11号  
令和4年8月1日(月)  
日之影町立宮水小学校

## 今日は登校日でした！

連日、不安定な天候が続いている。また、新型コロナウィルス感染症の感染が再拡大し、今後が心配されるところです。さて、今日は登校日でした。全校朝会で戦争の話を少ししました。お盆にかけて、テレビや新聞でも戦争関連の番組や記事が増えてくることだと思います。これを機会に、平和の大切さについて御家庭でも話題にしていただけるとうれしいです。



一 学きがんばったこと  
ぼくががんばったことは三つあります。

一つ目は「あいさつ」です。ぼくは元気よくあいさつをされると、うれしくなります。だからぼくも人に元気よくあいさつをしようと思っています。朝、登校する時には校長先生や友だちに自分から、大きなこえで、元気よくあいさつができます。教室でも友だちの名前をよんで、あいさつがきました。元気よくあいさつをすると先生にほめられて、いい気分になります。二学期も続けて元気よくあいさつをしようと思います。

二つ目は字をていねいに書くことです。ぼくは、「しんにょう」がにが手です。しゅく題のプリントでは、何度も書き直しをしました。むずかしいなあと思いながらも、何とか書いていたら、上手に書けるようになってきました。形に気をつけながら書くと、上手に書けるようになりますことが分かりました。きれいな字で書く方が読みやすいし、間ちがいにも気づくことができます。だからこれからも、きれいな字でていねいに書いていきます。

三つ目は「やさしく教える」ことです。三年生は、二年生といっしょに生活しています。言い合いをしたり強く言ったりしている時には、「そんなに強く言わなくていいよ。」とか、「いいが。」と言ったりして、なかなかおりできるように、声かけをしました。もっとみんなと話したり遊んだりして、みんながなかなかよくできるように、これから生活したいです。教える時もやさしく教えたいです。みんながやさしくなれば、もっともっと楽しくすごせるようになると思います。そんな二、三年生の学級にしたいです。

明日からの夏休みが楽しみです。夏休みは、手つだいをたくさんします。

米作りでがんばっていること

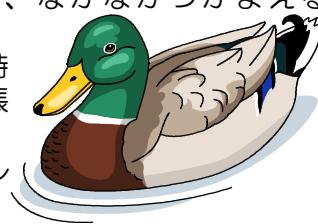
五年 平川 翔也 さん

五年生になり、青雲で米作りの学習が始まりました。種もみをまいたり、田植えをしたり、いろいろなことをしました。米作りの学習で一学期特に頑張ったのは、アイガモのお世話です。

田んぼで雑草や虫を食べてもらうために、初めは、体育館のそばの小屋で世話をしました。最初に小さかったけれど、すぐに大きくなりました。小屋そうじのためにアイガモを抱っこして移動させる時、足がとても速いので、なかなかつかまえることが難しく大変でした。

今は、田んぼに放してお世話をしています。小屋にもどす時に、竹を使うのが大変だけど、おいしいお米を作るために頑張っています。

夏休みもお世話があります。アイガモもお米も元気に成長してほしいので、がんばろうと思います。



～おめでとうございます～

○「牛かわいかった」 後藤 魁仁さん（3年）7月28日「宮日（若い日）」掲載

